

日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会婦人科悪性腫瘍登録事業及び登録情報に基づく研究事業
について

日本産科婦人科学会(<http://www.jsog.or.jp/>)では、1)わが国における婦人科癌（子宮頸癌、子宮体癌、卵巣悪性腫瘍・卵巣境界悪性腫瘍）の進行期(がんの進み具合)・組織型(がんの顔つき)の分布、2)診断・治療の実態、3)治療成績（5年生存率）、4)登録罹患数や治療指標などの年次推移などを収集して学術的に検討し、患者さんや社会が利用しやすい情報として提供することにより、婦人科癌患者の医療・福祉に貢献することを目的として、標題の研究事業を行っています。当院の婦人科では、この事業の趣旨に賛同し、登録加盟施設として協力を行っています。

なお、登録に際して、患者様の氏名、住所、電話番号などの個人を特定しうる情報は一切提供することなく、登録用の番号を用いて登録を行います(匿名化[とくめいか]と言います)。ただし、治療成績の解析には、治療開始3年、5年経過後の状態を確認させて頂く必要があるため、当院院内では、登録用の番号から病院ID番号、患者様の氏名が特定できる様匿名化の際に対応表を作成して保管いたします(この場合の匿名化を連結可能匿名化と言います)が、この場合も患者様の住所や、電話番号などの個人情報を用いることはなく、病院IDや氏名などの情報が外部に持ち出されることがないよう厳重に管理されます。

北里大学病院・北里大学東病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせ下さい。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	日本産科婦人科学会婦人科腫瘍委員会 婦人科悪性腫瘍登録事業及び登録情報に基づく研究(B13-030)
当院の研究責任者 (所属・職位)	医学部産婦人科・教授 恩田 貴志
他の研究機関および 各施設の研究責任者	日本産科婦人科学会・理事長 藤井 知行
本研究の目的	本邦における産婦人科領域の診療の現状を把握することで、さまざまな課題を抽出し、より良い産婦人科医療に反映することを目的とする
調査データ 該当期間	2017年1月1日～2017年12月31日までの情報を調査対象とする
研究の方法 (使用する試料等)	<ul style="list-style-type: none"> ●対象となる患者さま 上記期間内に当院で治療を行った子宮頸癌、子宮体癌、卵巣癌、卵巣境界悪性腫瘍の方の診療情報と子宮頸部高度上皮内病変、子宮内膜異型増殖症の方の人数 ●利用する情報 診療情報として、カルテに記載のある、臨床進行期、病理診断所見、最終生存確認日を利用する
試料/情報の 他の研究機関への 提供 および提供方法	上記日本産科婦人科学会腫瘍登録専用のサイトで、web入力により提供
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	所属・職位:産婦人科・教授 担 当 者:恩田 貴志 電 話:042-778-8414
備考	